



岡ちゃん 独占インタビュー!



岡ちゃん独占インタビュー!

岡田氏は大学生のころ、どんな生活をしていたのか? そして、気になる恋の話も聞いちゃいました♡

去年は「完」!?



大学は自分を メイクする場所だ

—岡田前監督はどんな大学時代を送られたのですか?

初めはサッカー部に入っていませんでした。でも、サッカー同好会には入ったんですよ。そのときはマージャンしたり、お酒ばかり飲んでいましたね。サッカー部に入ってから、サッカーばかり。勉強は全然していませんね。授業もほとんど出てなかったね。

—大学での勉強が現在、役に立っていますか?

そうだね〜…実学としては、役に立っていないね。でも、大学で出会った先生や友人との出会いや、人生の流れの中で、大学だけは自由に時間の流れがとまって自分をメイクできる貴重な時間だったと思います。

—なぜ学生結婚をしたんですか?

できたからしあってわけじゃないんだけど(笑)。家内と出会ってお互いに結婚したいなと思って。会社に入ってからじゃ、結婚式に上司をよんだりしなくっちゃいけないからね(笑)。早くしちゃおかってことになったんだよね。

—ワールドカップ、デンマーク戦の

朝、遅刻者が多発したことについてどう思いますか?

あ〜、日本でたくさんの人が見て応援してくれていたようだね。なかなか南アフリカまでみんな来なかったもんね。僕らは帰ってきてから知ったんだけど、応援してくれたことは本当にありがたいと思っています。

—決断するとき大切にされていることは何ですか?

大切なことは、いろんな^{とら}わかれってうかね、いろんなことをそぎ落として、素の自分になるとか。本当に何が大事なのかということを考えて決断した方が結果はいい気がしますね。

—2010年は岡田前監督にとってどんな1年だったのか、漢字一文字で表すと何でしょうか。

漢字一文字か(笑)。なんか清水寺みたいだな。「完」ですね。自分にとってひとつの、指導の方法とか求めていたもの



が見つかって、ひとつ何か区切りがついたかなと。そういう意味で「完」。まあ、そう思っていたらまたちょっと新しい山が見えてきたんだけど。一応ひとつ区切りはついた年かなということ。

—三重大生に向けてメッセージをお願いします。

三重大には杉田先生という素晴らしい先生がおられて、学校の周りは自然豊かで、学生生活や勉強に励むには非常に良い環境だと思います。三重に閉じこもるのではなく、三重から日本全国へ、世界へ発信するような気概を持って大学生活を送ってもらいたいと思いますね。

講演会 涙あり、笑いあり、そして感動ありの講演会。

岡田前監督は三重大で高地トレーニングについて研究している杉田准教授(教育学部・当時)を日本代表トレーナーに抜擢しました。准教授のおかげで選手たちは試合に向けて万全の体調で臨むことができ、そのことに対し准教授を絶賛されていました。そして、ワールドカップにかけた熱い思いを、60分間語ってくださいました。

最後の質問タイムでは、多くの人が積極的に手を挙げて、岡田前監督へのメッセージや部活での悩み相談をしていました。そして、それに対して岡田前監督も真剣に答えてくださいました。

■ インタビューを終えた感想

「大学は自分をメイクするところ」という言葉に衝撃を受けました。4月に大学に入学して9カ月。大学にも慣れて、だらけた毎日を最近過ごしていました。自由に時間を使える最後の時を何もせずに過ごしていいの? 改めて大学生である自分を見つめなおしました。

岡田前監督はユニークで親しみやすいと、インタビューとトークセミナーを通して感じました。さすが大阪出身。トークセミナーでは観客の笑いが会場に響いていました。

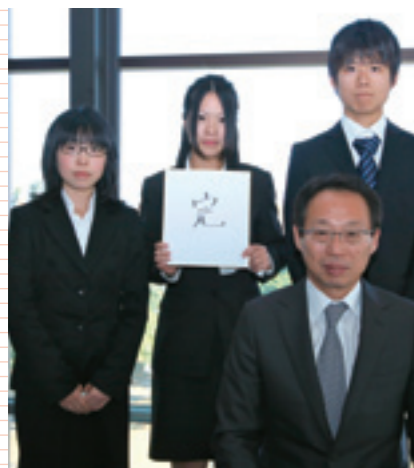


(取材担当 不動・小鮒・飯塚)

Profile

岡田 武史 前監督

- 出身地:大阪府 ■ 出身大学:早稲田大学政治経済学部
- 最近の動向: H19 日本代表監督就任、H22 2010FIFAワールドカップ南アフリカ大会ベスト16



02 **岡ちゃん
独占インタビュー!**

04 目次



05 **はじめよう つたえよう
うま
美し国おこし・三重
「美し国おこし・三重」に参加してみよう!**

パートナーグループによる活動
「美し国おこし・三重」活動報告・交流会



08 **2010年!
三重大学祭「みえがお」**
学祭「みえがお」・M-1優勝者の美男美女にインタビュー!!



10 **MTB★9
三重・食べつくし・バイブル**

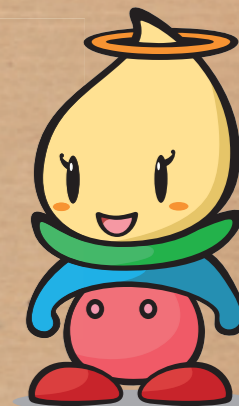


12 **春だ!新歓だ!!**
2010年度 共通教育 広報誌編集実践の受講者に聞きました!
新歓にまつわるQ&A
突撃レポート!

14 これもフィールドワーク?! 三重のパワーフード

15 編集後記

はじめよう つたえよう
うま
美し国おこし・三重
「美し国おこし・三重」に参加してみよう!



「美し国おこし・三重」
マスコットキャラクター
うまちゃん

三重は海や山の豊かな自然に恵まれ、人が暮らすのに理想的な地域として、古くから「美し国」と呼ばれてきました。また、日本人の精神文化・生活文化の源流ともいえる伊勢・熊野を有し、「こころのふるさと」として人々を魅了し、多くの人々が三重の地を訪れました。その三重で現在実施されているのが、「美し国おこし・三重」という6年間にわたる取り組みです。

「美し国おこし・三重」取組概要

目的 「文化力」を生かした自立・持続可能な地域づくり
テーマ めぐる つむぐ はぐくむ 常若の三重
柱 ①自発的な地域づくりグループへの支援
②自立性・持続性を高めるしくみづくり
③新たなイベントスタイルによる
地域力の結集と成果の情報発信
構成 ①地域での美し国おこし
②テーマに基づき全県的に取り組む美し国おこし
③節目に行う効果的な情報発信の取組
エリア 三重県全域(29市町)及び県外関連箇所
期間 2009年(平成21年)～2014年(平成26年)までの6年間にわたり段階的・継続的に実施

「美し国おこし・三重」公式ホームページもご覧ください。全体の概要から座談会の情報、地域の取り組み紹介まで、いろいろなメニューがあります。

公式ホームページ
<http://www.pref.mie.lg.jp/UMASHI/HP/>
美し国おこし 検索



パートナーグループとは?

- 住民の皆さんが「美し国おこし・三重」の取り組みの趣旨に沿って、自発的に地域づくりに取り組むグループです。
- 既存のNPOや自治会など、住民の皆さんにより構成されるグループや新たなグループも対象となります。

座談会とは?

- 地域をよりよくしていこうという思いを持つ皆さんが集まって、地域の課題やビジョンについて話し合い、その解決策や方向性等を考えていきます。
- 2014年(平成26年)までの取り組みの期間中、継続して開催されており、開催スケジュールは「美し国おこし・三重」公式ホームページでチェックできます。

**「美し国おこし・三重」
サポーターズクラブ 募集中!**

「三重県で地域づくりに取り組む皆さんを応援したい!」「三重を愛する気持ちは誰にも負けない!」…そんな熱い思いを持ってもらえる皆さん!!「美し国おこし・三重」の取組の趣旨に賛同される皆さん(個人、グループ、県内在住、県外在住問わず)!!「美し国おこし・三重」実行委員会が、サポーターズクラブの入会を募集しているよ～。

入会無料。申込はホームページから電子申請で簡単にできます。特典としてオリジナルクリアフォルダ、会員証、「美し国おこし・三重」ハンドブックがもらえます。また、随時、「美し国おこし・三重」の最新情報が届けられます。

すでに三重大生も入会し始めているみたい、興味ある人は要チェック!



Partner 01

四日市 ウミガメ保存会

「四日市ウミガメ保存会」は主に吉崎海岸（四日市市・鈴鹿市）の清掃活動を行っています。実はこの吉崎海岸では2010年7月、7年ぶりにウミガメの産卵が確認されました。今回は代表の森一知さんにお話を伺いました。——ウミガメ保存会とは何ですか。「コンピナートの街にアカウミガメを呼び戻す」ことを目的に、現在は楠町町おこし協議会と共催で毎月第一日曜日に吉崎海岸の清掃活動を行なっている団体です。多いときには150の方が参加されています。清掃を1時間ほど行った後は、鳥や花の専門家の方による勉強会を行っています。スタッフが勉強するために始めたのですが、現在は清掃よりも勉強会目当てで参加される方もいます。——設立のきっかけを教えてください。正式に設立したのは2008年12月です。しかし始まりはその1年半ほど前で、私が近

と吉崎海岸は巨匠の先です。代表の森さん。後方のコンピナート



所の緑地公園の清掃活動をブログ友達とともに行なっていたことが元々のきっかけです。そして緑地公園の清掃活動が一段落した頃、メンバーが「吉崎海岸もゴミや流木で散らかっているから、次は吉崎海岸をきれいにしよう」と提案し、吉崎海岸の清掃活動が始まりました。——ウミガメとの関連は？

19歳のときに熊本県水俣市に行く機会があったのですが、水俣病という公害に苦しめられた街であるにも関わらず、有明海や島原半島が非常に美しく、ツルが見られることに驚きました。四日市ぜんそくという公害に苦しめられた四日市市は、ウミガメが来ることが知られていたこともあり、水俣市がツルなら四日市市はカメで、公害により定着してしまった良くないイメージを払拭しようと考えました。——2010年7月に産卵を確認した時の感想を聞かせてください。2010年は5月20日からみんなでウミガメの足あと探しを行っており、7月25日、7年ぶりにウミガメの産卵が確認されました。

他に四日市大学の学生や流木を集めてアートを行なっている方など、様々な方が参加されていました。（取材担当：川端）



本当に産卵が確認できるのは私自身も思っていなかったのが、驚いたのと同時に素直に嬉しかったです。

参加者の声

「自治体活動では人の集まりに限界があるので、四日市ウミガメ保存会さんと協力し、他の活動にも多くの方に参加してもらいたい。また、子ども連れの方もいらっしゃるので、子どもたちに清掃・分別の大切さを知ってもらいたい。そして、将来も清掃・分別を実践してもらいたい」（楠町町おこし協議会会長の野崎さん）
「何か継続して続けられることが良かった。いずれは私の家の近所の海岸清掃もできたらいいと思う」（隣の50代女性）

他に四日市大学の学生や流木を集めてアートを行なっている方など、様々な方が参加されていました。（取材担当：川端）

Partner 02

三重ドリームクラブ

県内に伝わる伝統祭の保存及び継承、地域イベントの支援を目的として設立されたNPO法人「三重ドリームクラブ」。平成19年から津まつりの盛り上げと市民の参加を実現するために「手作り甲冑教室」を開く一方で、キャラクター「藤堂とらまる」の運営・管理も行い、様々なイベントに参加して地域の活性化に取り組んでいます。今回は代表理事の加藤久さん取材しました。——主な活動を教えてください。

彦根の甲冑教室に参加したのがきっかけで3年前に「手作り甲冑教室」を開始し、毎年10人ほどの方が参加されています。本物の甲冑は約10キロと、かなり重いのですが、

左が三重ドリームクラブ代表理事の加藤さん。



それに対して手作り甲冑は紙から作るの非常に軽く、動きやすいと好評です。教室は1月から9月にかけて月2回開いており、10月の津まつりでは教室で作った甲冑を着て、「高虎時代絵巻」という時代行列をやっています。また、「とらまる」と共に彦根の「ゆるキャラサミット」に参加し、「関宿街道まつり時代仮装コンテスト」では甲冑を着て寸劇を行い優勝しました。——甲冑教室をやっている楽しいことや嬉しいことは何ですか？甲冑作りは時間がかかり最初はなかなか形にならず大変ですが、少しずつ形になっていくところにやりがいを感じます。また、完成したときの喜びは忘れられません。「高虎時代絵巻」の参加者を対象としたアンケートには、「楽しかった」「また参加したい」という意見もあり、大変嬉しく思います。以前の「高虎時代絵巻」では甲冑をレンタルしていましたが、手作り甲冑を通じて次の活動に繋げていけるようになったことも嬉しいです。——今後の活動について教えてください。甲冑教室は今後も続けていきたいと思っています。また、ゆるキャラを用いた自主企画イベントも開催したいと思ったり、簡単な火縄銃を作ったりしています。現在、タカモリタクシー株式会社さんと提携して「甲冑タクシー」を運行しているのですが、今後は商店

街や企業との提携を深め、市民のみなさんをより元気にできるような活動をしていきたいと考えています。——ありがとうございました。では、その「甲冑タクシー」の運行を行っているタカモリタクシー株式会社の取締役を務める村田友和さんにもお話を伺いました。——甲冑を着て運転するというのは大変なのでは？始めは厳しいかと思ったのですが、紙でできているため軽く、運転するのに支障は特にありません。——お客さんの反応はいかがですか？利用者は県外の方が多く、家族連れや高齢の方、若い友達同士の方など年代は様々ですが、特に子どもたちには人気で大変喜んでいただいております。また、日本で唯一の「甲冑タクシー」なので、「珍しい」と喜んでいただける一方で、「恥ずかしい」という意見もあり、反応はさまざまですね(笑)。——今後はどのような活動をしていきたいですか？大河ドラマ「江」で津市が取り上げられるので、「江」に関連する観光名所の案内に力を入れたいと思います。最終的には、もっと津を盛り上げていくためのきっかけづくりがしたいです。（取材担当：木崎）



うま 「美しくおこし・三重」活動報告・交流会



平成22年12月18日(土)、三重大学三翠ホールにて、「美しくおこし・三重」のこれまでの活動報告や、「海の命・森の命」のテーマプロジェクトに関連したワークショップ、そして人と地域の絆づくりをテーマにワールドカフェ方式で行う交流会が開催されました。

(取材担当：飯坂)



活動発表グループ

- どんぐりの会(伊勢市)
- あばばい九鬼(尾鷲市)
- 桑竹会(桑名市)
- 四日市ウミガメ保存会(四日市市)
- ぼっかぼかの会(亀山市)
- 特定非営利活動法人 NPOとばりサイクルネットワーク(鳥羽市)
- 熊野宮川を守る会(熊野市)
- 特定非営利活動法人 呼夢・フレンズ(四日市市)
- 三重大学ユネスコ・スクール

ワールドカフェ

私は活動報告会のあと、ワールドカフェに参加しました。今回のワールドカフェは、まず「懐かしい未来」という短編映画のダイジェスト版が上映され、その映画を踏まえて4~6人程度のグループでそれぞれ意見を交換し合うというものでした。私にとっては初めての参加。最初は緊張していましたが、自己紹介を経て議論が活発になっていく中でリラックスでき、有意義な時間を過ごすことができました。

「美しくおこし・三重」とは？!

「美しくおこし・三重」は、平成21年から26年までの6年間にわたって、地域をより良くしていくとする住民の皆さんによる自発的な地域づくり活動を総合的に支援していく取組です。平成22年度からは、共通分野の様々なグループの活動を全県的・広域的に連携していくテーマプロジェクトを展開しています。

INTERVIEW

今回の活動報告・交流会にコメンテーターとして参加された、三重大学の石阪督規先生にお話を伺いました。



——「美しくおこし・三重」に関わるようになったきっかけについて教えてください。きっかけは、平成22年6月6日の「美しくおこし・三重」成果発表・交流会の案内役を依頼されたことです。そして今回はワークショップのコメンテーターとして参加し、「ツーリズム」というテーマのもとで様々な世代・立場の人と意見交換をしました。——今回のイベントに参加した感想を聞かせてください。

大学生にとって、地域の社会人と活発に議論することは大きな財産になると思います。その意味で、今回のイベントの会場が三重大学だったということは学生の積極的な参加に繋がり、非常によかったのではないのでしょうか。

——今後挑戦していきたいことはありますか。学生が地域に出ること、そして社会人と交流することは非常に大切であり、そのきっかけを大学や教員がつくるべきだと考えています。将来的には「美しくおこし・三重」と三重大学が提携して活動できれば、学生にとっても、そして地域にとっても有意義なものになると思います。



石阪 督規先生
三重大学文学部准教授。三重大学キャリア支援センター長。男女共同参画や若者の自立・社会参加に向けた取り組みを支援するほか、多くの自治体や地域のまちづくり・地域再生に携わる。



2010年! 三重大学祭「みえがお」

2010年の三重大祭「みえがお」では、M-1、ダンス、アーティストライブ、アカベラ、よさこいなどのステージ発表や各サークル・団体による模擬店があり、とても賑わいました! やっぱり学祭は盛り上がりです! 2011年の学祭では、さらに楽しめるようなものにしてほしいですね。

2010年三重大学祭のメインステージのタイムスケジュール

- | | |
|--|---|
| <p>1 10:00 ▶ 10:20 三重大学体育会応援団</p> <p>10:25 ▶ 11:30 モギ&BINGO</p> <p>10:45 ▶ 11:15 アンサンブルサークル</p> <p>11:35 ▶ 11:55 空手部</p> <p>12:00 ▶ 12:25 ジャグリアーノ!(ジャグリング)</p> <p>12:30 ▶ 12:40 吹奏楽団</p> <p>12:45 ▶ 13:15 ダンス部</p> <p>13:20 ▶ 13:50 極津&天狗う(よさこい)</p> <p>13:55 ▶ 14:55 Pioneer(アカベラ)</p> <p>17:00 ▶ ライブ(HEY-SMITH&SHANK)</p> | <p>2 10:00 ▶ 10:40 Mr.month(アカベラ)</p> <p>11:20 ▶ 11:50 ジャグリアーノ!</p> <p>12:00 ▶ 12:10 合気道部</p> <p>12:15 ▶ 13:15 極津&天狗う</p> <p>13:20 ▶ 14:00 Mr.month</p> <p>14:05 ▶ 15:10 M-1コンテスト</p> <p>15:20 ▶ 16:20 Pioneer</p> <p>16:25 ▶ 17:25 NEXT(ダンス)</p> <p>17:30 ▶ 19:00 後夜祭</p> |
|--|---|

2010年の学祭のテーマは「みえがお」。このテーマは、「三重らしさ」から「三重顔」を考え、そこに「笑顔」という意味をかけてつくられました! テーマ通り、キャンパス内には「みえがお」が輝いていました。みんなの顔の輝きが講義を受けているときとは違います!!



学祭「みえがお」・M-1優勝者の美男美女にインタビュー!!

昨年から始まった三重大のミス&ミスターを決める「M-1コンテスト」。ステージが遠くてよく見えなかった、M-1を見損ねたという人も、この機会にお2人の麗しい姿をぜひご覧ください!

体育館では、ステージ企画以外にも様々な企画が催され、陸上競技場や屋内トレーニング場ではスポーツ企画も開催されます。2011年の学祭もいろいろなものを見て食べて一緒に楽しみましょう!!

- ①名前・学年・所属 ②出場のきっかけ ③好きなブランド ④好きなタイプ ⑤チャームポイント ⑥当日のファッション ⑦感想 ⑧一言

- M-1の流れ ①出場者紹介&自己アピール&当日のファッションチェック ②ゲーム1 クイズ ③ゲーム2 借り物競走 ④ゲーム3 シチュエーションゲーム ⑤結果発表



①宇都宮 達(うつのみや いたる)
人文学部文化学科・4年
②友人からの勧めで、思い出作りのために
③ZARA
④加藤夏希・笑顔が素敵な人
⑤笑顔
⑥秋を意識してモノトーンの服できめてみました。
⑦人が多くて緊張しました。でも優勝賞品のディズニーツートのペアチケットが嬉しかったです。
⑧学生時代はあっという間なので、いろんなことにチャレンジしてください。



①石垣 真理子(いしがき まりこ)
人文学部文化学科・4年
②友人からの勧め
③NETTO di MAMMINA
④三浦春馬
⑤おっとりとした話し方(宇都宮さん談)
⑥清楚で上品な感じを意識してみました。
⑦すごく楽しめました。やっぱりペアチケットが嬉しかったですね。
⑧友達をたくさん作って学生生活を楽しくしてください。

優勝者のお2人が人文学部だったので、人文学部校内のラウンジで取材させていただきました。ラウンジは人が多くて賑やかでしたが、質問には丁寧に答えてくださり、写真を撮らせていただく際には素敵な笑顔を見せてくれました! 笑顔が素敵な人は魅力的です☆宇都宮さん、石垣さん、本当にありがとうございました!
(取材担当: 佐野・石橋・近藤)

MTB★9 三重食バツくしバイブル

三重大生になったなら必ず利用するお店。またぜひとも行っておきたいおススメのお店を紹介
します。学食・コンビニから地元の定食屋さん、はたまたおしゃれなイタリアンまで…。気分にあ
わせてとっておきの1軒を見つけてください。

(取材担当:植田・山田・加藤)

御食事処 むじゃき

昭和50年から三重大生のために安くておいしい料理を提供。自家製の野菜
を使い、安全面にも気を使っています!1日5食限定のプラチナメニューは大
人気で、開店30分で売り切れるほど。学生なら100円引き!ぜひ一度チャレン
ジしてみよう。とてもやさしいご主人と奥さん、下宿でさみしいときに行ってみる
のもいいかも…。

▶ お店のプラチナメニュー
「ハンバーグ&海老フライ定食」



☎059-232-1568 定休日/土日祝 営業時間/11:30~14:00
17:30~21:00 住所/津市江戸橋1丁目
123-1

レストランバー KAMAYAN [カマヤン]

江戸橋駅に近いこともあり、いつも三重大生でに
ぎわっています。お酒の種類も100種類以上と
品ぞろえも豊富です!学生限定の食事つき飲み
放題コースは3,150円(税込)。また、女性限定の
レディースコースもあり!食事も女性向けで、ガ
ールズトークにはもってこいです♡「お酒を飲みなが
ら、学生・社会人問わず交流できる場にしてい
きたい」と夢を熱く語ってくださった店長さん。いつも
の友達だけでなく、ほかのお客さん・店員さんと話
しに行くのも1つの形かもしれません。



☎059-225-9850
定休日/不定休 営業時
間/18:00~24:00 (オ
ーダーストップ23:00) 住所/
津市上浜町3丁目101



PIZZERIA [ピッツェリア ROTONDO ロトンド]

本格的な窯焼きピザをはじめとするイタリア料理
が食べられるお店です。
店名の「ROTONDO」はイタリア語で「輪にな
る」という意味。従業員もお客さんも1つにな
って楽しめる明るい雰囲気です。料理もキッシュ
各種350円~など、とてもお手頃な値段で、
心もお腹も満足できますよ!

☎059-271-7717

定休日/日曜日・月曜日
営業時間/11:00~
15:00 (L/O14:30)
17:30~22:00 (L/O
21:30) 住所/津市江
戸橋1丁目113番地 板
倉マンション1階



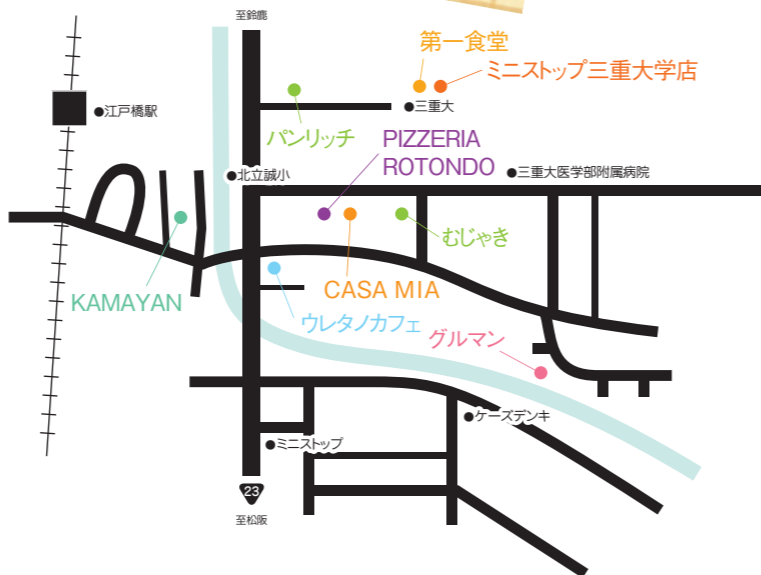
[カーザ ミーア] CASA MIA

イタリア語で「私の家」という意味の店名通り、
すごくアットホームなお店です。店内はキッチン
が見える造りになっていて、とてもお洒落!友
達とはもちろん、良い雰囲気デートしたい人にも
おすすめです。
当然、料理もサーモンとキノコのクリームパスタ
(980円)を始め手作りにこだわったおいしいモ
ノばかり。本格イタリアンが食べたくなったらカー
ザミーアにどうぞ!!



☎059-231-7717

定休日/日曜日・月曜日 営業時間/11:30~
14:30 (L/O14:00) 17:30~23:00 (L/O
22:00) 住所/津市江戸橋1丁目113番地 板
倉マンション1階



第一食堂

大学付近の店舗も魅力的ですが、やはり学生の大多数が学食を利用!!値段も
学生には優しく気軽に利用できます。春からはまた新しいメニューが登場します。
お楽しみに!!



▲ササミチーズマヨネーズソース 283円!
ささみの中のとろーり、チーズがたまらない一品
です。一度食べたならやみつきになる人多数!!



▲クリームチーズメンチ 158円!
外はさっくり中はあつあつのボリュームたっ
ぷりの人気メニュー。是非一度食べてみてね!

☎059-231-1571

営業時間/10:00~18:00 11:00~13:00(土曜日)

ミニストップ 三重大学店

大学の中にコンビニ?そう思う人も多いのではないのでしょうか。ここは一昨
年10月1日にオープンしたまだ新しい店舗です。お昼休みにはご飯を買う人た
ちが行列をなしていますが、セルフサービスで使える電子レンジ、カップ麺・ス
ープ用のお湯も完備してあり大変便利。またファストフードも充実しており、店内
にある広いイートインスペースですぐ食べられます。食品はもちろん、雑貨・生
活用品などの生活必需品も数多く取り揃えています。また、環境にも配慮し、
日本で初めてレジ袋を置かない店舗となりました。そのほか、屋根に太陽光パ
ネルを設置し自家発電するとともに、LED電球を使用しCO2排出量を減らす
取り組みを積極的に行っています。



▲太陽光発電量が店内で確認できます

お得!モバイルクーポン

モバイルクーポンに登録すると、
週ごとに使えるお得なクーポン
が無料で手に入ります!!ぜひ登
録して、使ってみましょう!



☎059-233-6550

定休日/年中無休 営業時間/7:00~
22:00 住所/津市栗真町屋町1577

パンリッチ

ノスタルジックな雰囲気に包まれた店
内。にこやかな店員さんと30種類を超
すパンの焼き立ての香りがあなたを迎え
てくれます。心も満たすような、素敵な
場所にあなたも訪れてみてはいかが?



☎059-233-0535

予算/100~300円 住所/津市栗真
町屋町1607-1



▶ 人気メニュー
「ハッシュドビーフ
オムライス」

洋食屋 グルマン

三重大南門を出てすぐの手作りのお店。おすすめメニューは
なんといっても「ハッシュドビーフオムライス」。昔ながらのおい
しさが人気です。店内は落ち着いた雰囲気なので、1人でも過
ごしやすく、落ち着いてゆっくりと食事が楽しめます。学部生は
もちろん、院生や先生方の常連も多いのだとか。「いかに満足
していただけるかを常に考えています。できる限りフレンドリー
にお客様と接していきたい」と、気さくな店長。グルマン未経験
者は今すぐ訪れよう!!



☎059-231-3222

定休日/土曜日 営業時間/9:00~21:00 住所/津市江戸
橋2-65

ウレタノカフェ

来店したお客様はもちろん、お店の店員さんもうれしくタノしくな
るカフェがコンセプトのお店。だから、店員さんの笑顔もとっ
ても素敵。内装もかわいくて、女性の方は嬉しくなっちゃうはず!メ
ニューも野菜たっぷり日替わりランチ(650円)からケーキまで
色々あるので、いつでも誰と行っても楽しめますよ。



☎059-236-5363

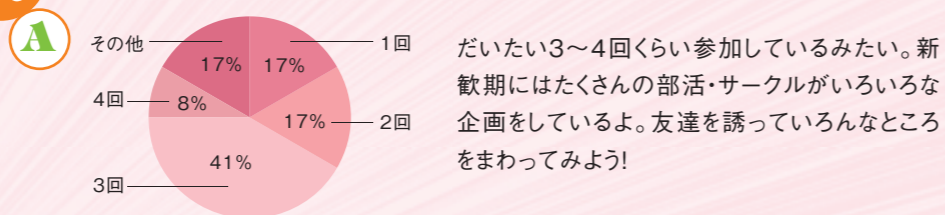
定休日/月曜日 営業時間/11:30~19:00 (L/O18:30)
ランチ11:30~14:00※なくなり次第終了 住所/津市江戸
橋1-92-14

春だ！新歓だ！！

入学おめでとうございます！
三重大にはたくさんの部活・サークルがあります。今回、私たちは、昨年の新歓期について調査を行いました。先輩たちの意見を参考にして新歓を楽しみましょう！

2010年度 共通教育 広報誌編集実践の受講者に聞きました！ 新歓にまつわるQ&A

Q みんな新歓企画に参加しているのかな？



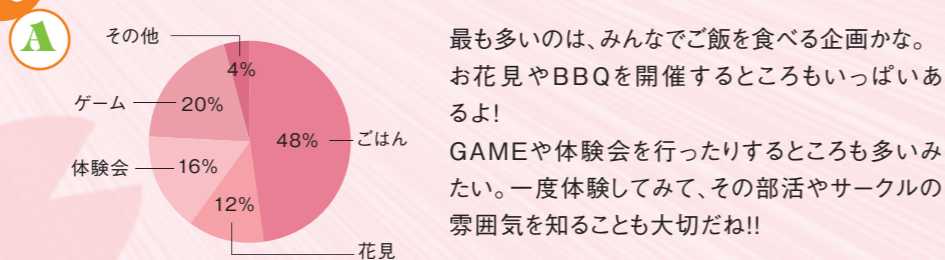
Q どうして新歓企画に参加したの？

- A** 1位:興味を持ったから
2位:ご飯が食べられるから
3位:友達に誘われたから
- 第1位は、興味。大学に入ってみんないろいろなことに興味を持っているよね。自分の趣味に合った部活・サークルを探してみてね。第2位はなんとご飯!!サークルや部活によっては、見学に来てくれた子にご飯をごちそうしているんだって!下宿生の子には耳寄りな情報だね(笑)。

Q 誰と一緒にいったの？

- A** 友達と一緒に・・・60%
ひとりで……………40%
- 半分以上の人が友達と一緒にいるみたい。友達と一緒にだと心強いよね!

Q どんな企画があったの？



Q 企画に参加してみて「入らなきゃいけないのかなあ…?」って思った?

- A** YES ……………17%
NO……………83%
- 約8割の人が特にそんなことを思うこともなく楽しめたみたい!
新歓企画はまずはみんなで楽しむものだから、そんな深く思いつめないで気軽に参加してみよう。

Q 部活・サークル選びの参考になった?

- A** YES ……………94%
NO……………6%
- 9割以上の方が参考になったって答えているよ。体験入部みたいにやることがわかるわけじゃないけれど、その部活やサークルの先輩たちの雰囲気を知ることができて、とっても参考になるみたいだ!

突撃レポート! あなたのところの新歓は?

① 昨年の企画 ② 今年の企画 ③ 新入生に一言

★カッター部

カッターとは全長9mの12人漕ぎの艇(6m艇は6人)を船長と艇指揮を含めた14人で行うマリンスポーツです。基本的に月・火・木曜日の週3回で18:00から津ヨットハーバーで活動しています。練習をするときは集中して、休憩中は楽しくON・OFFの切り替えを大切にしています。また、男女が協力して活動しているので部活以外にもコミュニケーションをとることも大事にしています。

大会は往復2kmを漕ぎ、着順やタイムで競います。そのための練習は1回1回反省や対策を繰り返しながら行っています。

①4月中はカッターの試乗会をして体験してもらいました。そして試乗会に参加してくれた新入生のためにBBQも企画しました。②試乗会、新歓コンパ、BBQ、潮干狩りなどを行う予定です。③海に近い三重大だからこそできる部活です。カッターに少しでも興味を持ったらぜひ試乗会に来てカッターの魅力を味わってほしいです。



★軽音部



軽音部は男女合わせて約50人で構成されています。そしてその中でそれぞれが互いにグループを結成します。

毎週土曜日に集まり、作ったグループごとに練習を行います。空き時間にはみんなで楽しく談笑したりして楽しく取り組んでいます。

①新入生への新歓ライブを行いました。その後、希望する新入生の子と一緒にライブの打ち上げもしました。

②入学式に図書館付近の広場で入学ライブを行い、後日3号館で新入生歓迎ライブを行います。

③新歓ライブにぜひ足をお運びください。あと飲みサーではありません(笑)。

★ジャグリアーノ!

三重県内で初のジャグリングサークルです。現在、部員数は約40人。男女比はほぼ1:1です。活動は水・金・日曜日の週3回。体育館、第二体育館(2階・柔道場)、三翠ホール下のいずれかで活動しています。三重大だけでなく学外の方も入っているサークルなので、みんなで話しながら楽しく活動しています。

①入学式で新歓ステージを行いました。後日、部内での発表を見に来てもらうことが多いですね。4・5月は練習の後にご飯を食べに行きます。②昨年と同じように、新歓ステージや体験会を行いたいと思っています。③ジャグリングは器用じゃなくちゃできない、難しいと思われがちですが、意外と簡単です。小学生からお年寄りまで年齢に関係なく楽しんでもらえるものだと思います。気軽にやってみて欲しいと思います。



まとめ

三重大には申請されているものだけで150近い数の部活・サークルがあります。その多くが春には新歓として、ごはんやボウリングといった遊びの企画やその部活・サークルの体験といったことまで様々な企画を行っています。新歓に参加することで、部活・サークルの活動内容や雰囲気を知ることができるだけでなく、友達ができたり、ときには先輩にごちそうしてもらえたり…と多くの良いことがあります。なので、少しでも興味のあるところに気軽に参加してみたいかですか。(取材担当:伊藤・神本・道智)



鳥羽 とばーがー

伊勢えびや浦村かき、たこなど、鳥羽ならではの食材を手軽にテイクアウトして楽しむことができる創作バーガー。2008年に「とばーがー」第1弾が認定。現在は14種類の「とばーがー」が各店舗で販売中。

▲「伊勢えびコロッケバーガー」
【販売所：食国蔵王（鳥羽展望台） ☎0599-33-6201】



菰野

まこも商品

菰野町の町名の由来といわれるマコモ（真菰）。その根元の部分が筒状に肥大したマコモタケや、ビタミン豊富なマコモの葉などを利用し、さまざまな商品が開発されています。

◀湯の山グリーンホテル「真菰うどん」



津

津ぎょうざ

直径15cmの大きな皮で包み、油で揚げたぎょうざ。津市教育委員会が考案し、1985年から学校給食で提供スタート。現在ではいろんな飲食店オリジナルの津ぎょうざを食べることができます。

伊勢 どん丼火

食物の神をまつる豊受大神宮（外宮）前から食の大切さを発信しようと、「外宮さんにちなんだどんぶりコンテスト」で最優秀作品に輝いたメニューを基に、実行委員会が開発しました。



これもフィールドワーク?!

三重の パワー フード

南北に長〜い三重県には、
地域性豊かなオイシイものがたくさん。
キャンパスを飛び出して、
パワフルでソウルフルな三重の味を
確かめに行こう！

大台 おおだいばーがー

大台町内で捕獲された鹿肉や宮川で育った鮎など、大台町の特産品をふんだんに使ったハンバーガー。大台茶入りパンズに鹿肉パテとわさびマヨネーズをサンドした「おいかばーがー」の他3種類があります。

「おいかばーがー」▶
道の駅 奥伊勢おおい
☎0598-84-1010



編集後記

フリーペーパーの発行は初めての経験でわからないことが多くで大変でした。グルメマップということで取材に行ったりしていい経験になりました。みんなが楽しんでみてくれるとうれしいです!!

植田 美詠 (人文学部)

取材や記事の作成など初めてのことで少しとまどいましたが、作業をすすめていくうちにだんだんMIUができあがっていくのが嬉しかったです。とてもいい経験になりました! 協力していただいた皆様ありがとうございました。

佐野 真梨奈 (人文学部)

僕の担当した「^{うま}美し国おこし・三重」のページは文字数が多くなってしまったので読みづらいかもしれないけれど(笑)、取材も編集も頑張ったので目を通していただけると嬉しいです。取材を引き受けてくださった方々、そして表紙の写真を撮らせてくれた学生のみなさん、本当にありがとうございました!

飯坂 武亮 (人文学部)

岡田前監督のインタビューを担当しました。インタビュー当日はかなり緊張しました。とても貴重な経験になりました。協力してくださった皆様、ありがとうございました! たくさんの方にMIUを読んでもらえたらうれしいです。

飯塚 友菜 (人文学部)

この授業のおかげで、三重大周辺のおいしいお店を発見できて大満足です。お店の方への取材はとても緊張しましたが…。取材では料理を食べられなかったのが、今度はお客さんとして全店行ってみたいです。

石橋 果奈子 (人文学部)

今回、初めてこの授業を受けて雑誌を作るという経験をしました。自分の書いた文章が、編集されて出版物に載るといのは、正直不思議な気持ちでした。この授業を通して様々なことを学ぶことができました。

伊藤 亜衣 (人文学部)

雑誌を作るというのは初めての経験でとても難しかったです。ですが取材を通していろいろな方のお話が聞けたりよい経験となりました。

木崎 美絵 (人文学部)

今回、MIUの編集に関わらせてもらったおかげで、たくさんの人と会いお話しする機会をいただきました。大変なこともありましたが、すごく楽しかったです! 協力してくださった皆様本当にありがとうございました。

近藤 美咲 (人文学部)

この講義を受け、一つの広報誌を作るということがどんなに大変なことかということを知ることができました。三重大付近の店舗の紹介を担当していましたがアポ取りの際にお店の人と仲良くなれて楽しかったです。

山田 美月 (人文学部)

初めは馴れないことばかりで一つ一つのことに手一杯でしたが、だんだんと仕事が楽しくなっていく、完成した時とても達成感を感じることができました。興味がある人はこの授業を受けてみては?

神本 隼 (人文学部)

取材先などで社会人の方から名刺を頂く機会が多く、その度に自分も名刺がほしいなと感じました(笑)。楽しいページやまじめなページ、隔々まで見ていただけると嬉しいです。

川端 文貴 (工学部)

はじめは不安だったけど、インタビューして、それを記事にして、進めていくうちに楽しくなっちゃいました。MIUを作るのに協力してくださった方にはホント感謝です。あと、MIUを読んでくれたあなたにも感謝です。

道智 寛之 (工学部)

半年かけて作った広報誌ももうすぐお披露目。ところで先日、個人情報の話を耳にしました。名前と写真や所属が分かれば、それで個人情報だと。つまり、今回生まれて初めて自分の個人情報が出るのか?しかし、そんなリスクを負ってでも送り出したいものなのです。ぜひぜひ老若男女多くの人に読んでいただきたいと思います。

小鮎 優 (工学部)

楽しく講義に参加できました。皆様ありがとうございました。

加藤 辰哉 (工学部)

「岡田さんだ!」と興奮した日から数ヶ月。岡田前監督は、本当に素敵な方でした。そして、こんな素敵な時間を作れたのは、広報雑誌編集実践で協力してくださった方々のおかげです。ありがとうございました。

不動 縁 (生物資源学部)

本号は講義「広報誌編集実践」の受講者を学生編集委員とする新しい体制によって刊行されました。いままでは、公募の学生編集委員によって学生部の協力の下で編集が行われてきましたが、今回より、キャリア教育の一環として、また、学生諸君の自主性と社会体験を具現させる場として、大学の正課講義となりました。

講義では、論文、総説、解説など学術出版物の仕組みについても概要を説明した後、MIUの既刊号を参照しながら作業にかかりました。様々な学部から受講者があり、つながりに乏しい中でしたが、学生諸君は積極的に企画、取材、編集、校正に取り組んでくれました。本号が新入生、在学生、教職員への情報提供のみならず、三重大学学生の生活を知っていただく一助として、本学受験生もしくは地域の方々にもお役に立てればと思います。

講義中、ゲストスピーカーとして(株)コミュニケーションサービス 一星房義氏、(有)メディアスタイル 鎌家里恵氏、三重県政策部 川北敏氏、同 森谷哲也氏にご協力をいただきました。また、個々の取材では、多数の取材先の方にお世話になりました。最終査読は、学生委員会委員 秋元ひろと教授に、事務は、学務部 伊藤進副課長、総務部 草川弥生室長にご支援いただきました。ここに深く感謝の意を表します。

授業担当者 生物資源学研究所教授 学生総合支援センター学生生活支援室長 村上 克介



三重大学

発行 三重大学学生総合支援センター 編集 共通教育「広報誌編集実践」受講生
住所 〒514-8507 三重県津市栗真町屋町1577
連絡先 三重大学学務部 kyotu@ab.mie-u.ac.jp TEL 059-231-9357

